

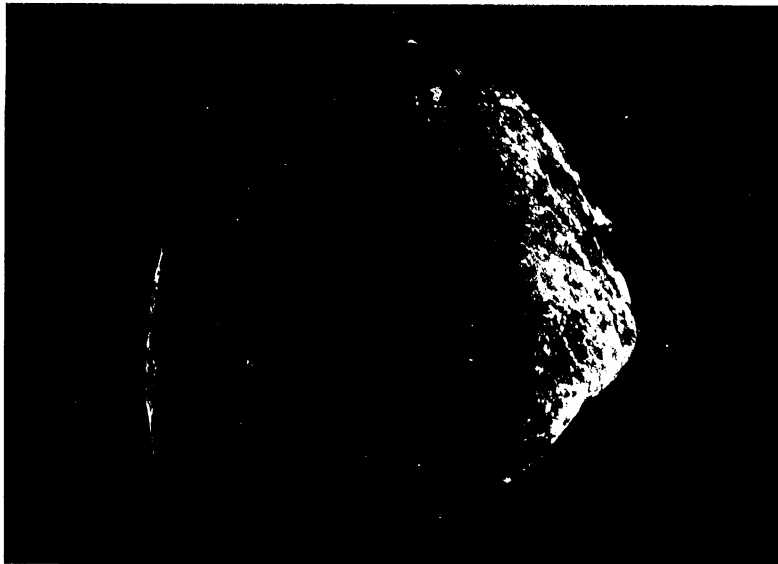
とす市報

1月1日号

No 436

(56年1月5日発行)

発行所
鳥栖市宿町1118番地
鳥栖市役所
(電話 0942833111)



昨年、袖比町の安永田遺跡〔写真右(県秘書広報課提供)から銅鐻銅型片(写真上)や銅矛銅型片、星形多頭石器などが出土し、全国から注目を集めました。

市教育委員会は、昨年の7月21日から3か年計画で同遺跡の本格的な発掘調査を行っています。これからの調査の成果が大いに期待されています。



明るく健康な文化社会に



鳥栖市長 原 忠 實

新年おめでとうございます。

国の内外を問わず経済事情は、年々厳しき様相を示しています。こうした中にある見送りや避けて通れない案件については、取り組まざるを得ないのであります。高度成長から安定成長時代への対応施策は、国政ばかりでなく末端自治体においてもなおさらのことです。すなわち、市政も調和のとれた行財政と効率的な運営が必要であり、今後の市政の指標となります市総合計画についても年始めに見直し、再検討することにいたしました。

○農業関係では全国的なことですが、生産過剰による米作減反政策がとられています。ところが、昨年は不幸にも長雨や冷夏現象に加えて、8月末の集中豪雨による災害や被害に見舞われ、これの早急な対策に迫られています。

○寿屋の進出並びに久留米、福岡市に近接

している苦境から抜け出すべく市内商店街の近代化への都市計画事業も、国の予算抑制で短期進展は期待できませんが、それでも関係各位のご協力で遂次推進をみていることに對し、謝意を表する次第です。

○勤労者、中小商工業者への金融緩和の一助として、労働金庫や市内の各金融機関への預託金の増額などで対処してまいります。

○県営鳥栖商工団地70区のうち、流通部門の予定地は全部売却が終了し、現在店舗などの建設が進められています。しかし、生産工場部門では、まだ8社の進出に過ぎませんので、目下香月県知事を先頭に企業誘致に努力中であります。

○待望久しかった市民文化会館と中央公民館(併設)の大型施設は、市議会の審議を経て新年早々に着工の運びとなり、来年の3月末には完成の予定です。

○福祉事業につきましては、昨年11月に田

代老人福祉センターの開設をみましたが、今後とも地域全般にわたり、公平にきめこまかな配慮をもって臨みます。

○田代中、旭小の移転実現のため努力中でございます。関係各位のご理解をお願い申し上げます。

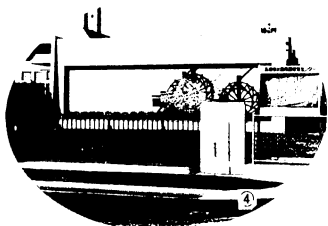
○九州横断道(九州新幹線は未定)などの国家的事業につきましては、常に市民サイドの立場で対処して参る所存です。

今日まで繰り返し申し上げているところですが、大事業にのみ目を奪われることなく、細部にわたり声なき市民の願いの具現への決意を新にしているところでございます。

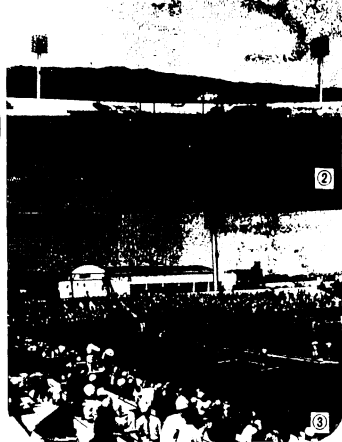
吾(わ)が郷土が明るく、健康で調和のとれた文化社会に発展できますよう皆様の一層のご協力をお願いし、併せて各位のご多幸を祈念いたしまして年頭のごあいさつといたします。

55年の主な出来事

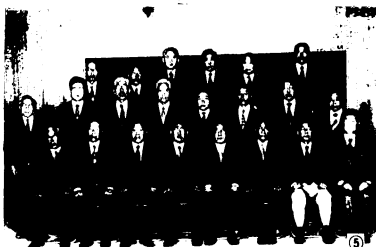
- ◎1月12日 公共下水道東部第1幹線管きよ築造工事(長さ539.5㍎、総事業費3億8706万2千円)が完了
- ◎1月21日 市教育委員会は安永田遺跡から、九州地方では初めての銅鐸(どうたく)銅型片が発見されたことを発表しました



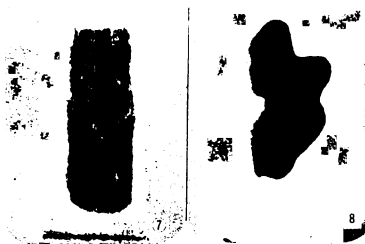
- ◎1月29日 市総合計画審議会(委員18人)が発足、基本構想が6年ぶりに練り直しされています
- ◎3月31日 藤木(商工団地)緩衝緑地工事(総事業費約7000万円)が完成しました(写真①)
- ◎4月1日 55年の市政功労者(17人と1団体)を表彰しました(写真⑤)
- ◎4月4日 臨時市議会で新副議長に小田一男氏を選出



- ◎4月27日 市民待望の市民球場(総事業費4億309万円)が完成、5月7日一般市民に開放されました(写真②)
- ◎5月1日 市民球場落成記念行事として、初のプロ野球(ニッパツ巨人対西武)が同球場で行われ、約3500人のファンが駆けつけました(写真③)
- ◎6月2日 水田再編研修センター(総事業費3714万2千円)が今泉町に設置されました(写真④)
- ◎6月22日 史上初めての衆参両院同時選挙が行われました



- ◎7月21日 安永田遺跡の本調査が3か年計画で始まりました
- ◎8月6日 安永田遺跡から新しく銅斧(どうほこ)銅型片の未製品が出土(写真⑦)
- ◎8月7日 新農業構造改善事業が3か年計画(総事業費総5億円)で養父町や柚比町萩野などで始まりました(写真⑧)
- ◎8月9日 安永田遺跡発掘調査委員会(委員11人)が発足



- ◎8月30日 集中豪雨で安永田ため池堤防が60㍎にわたり決壊、また長雨や冷夏で農作物などに被害が広がりました(写真⑨) ▶鳥栖南部団地(今泉町)に市営住宅24戸(総事業費3億3576万2千円)が完成、9月1日に入居開始(写真⑩)
- ◎8月31日 中島一六前助役が退任
- ◎9月8日 安楽寺町の有馬義治さんから5人が第1回青壮年海外派遣研修者として、欧州の農業経営を15日間にわたり視察(写真⑥)
- ◎9月30日 佐藤謙三前教育長が退任



- ◎10月1日 福巖俊彦新助役と河野武新教育長が就任 ▶第13回国勢調査が行われ、人口(概数)は5万4259人で前回(50年)よりも3526人増加していました
- ◎11月10日 日本で初めての星形多頭石器片が安永田遺跡から出土(写真⑧)
- ◎11月22日 田代老人福祉センター(総事業費1億5205万7492円)が田代大官町に開設されました(写真⑬)

56年(1981)

みんなが参加し みんなが平等に暮らせる よりよい社会づくりを

国際障害者年

障害者とは、病気あるいは事故などのために身体的・精神的な機能が損なわれ、自分自身では通常の個人生活や社会生活を完全に、または部分的に行えない人といわれています。

わが国には、大きく分けて身体障害者約210万人、精神薄弱者約40万人、精神障害者約100万人——の障害者がいると推計されています。

また、平均寿命が延び、高齢化社会が進むにつれて脳卒中の後遺症などによる障害者が増えるとともに、交通事故や労働災害などによる障害者が年々増加する傾向にあります。

わたしたちのどれもが障害者になる可能性をもっている——といっても言い過ぎではありません。障害者問題は、単に障害者もつ人だけでなく、わたしたち一人ひとりが自分自身の問題として理解し、幅広い社会的な連帯意識をもって解決していかなければなりません。

56年——今年は「国際障害者年」です。51年の国連総会で決定された世界的規模の行動で、テーマは、障害をもつ人の社会への「完全参加と平等」です。

障害をもつ人に対する理解と関心を深

め、みんなが参加し、みんなが平等に暮らせるよりよい社会づくりをしようという年——「国際障害者年」に当たって、

みんなでごえましょう。

「完全参加と平等」の実現を

——国際障害者年の行動計画から——

「国際障害者年」のテーマは、障害をもつ人の社会への「完全参加の平等」という目標の実現にあります。「参加」とは単なる社会生活への参加にとどまらず、さまざまな分野で社会の発展に貢献することを意味します。また「平等」とは、障害者であるために不平等な扱いを受けることなく、経済的、社会的に他の一般の人と同じ生活を送ることができることにあります。

このような目標の実現に向かって、国連では、国際障害者年について次のような原則を定めています。

障害者問題は 社会全体の問題

障害をもつ人の問題は、特殊の問題として取り扱われるべきではなく、社会全体として考えられるべきことがらです。

身体障害者だけが 障害者ではありません

障害とは何か——多くの人は「身体の動きの支障」と考えているようです。しかし一口に障害者といっても、さまざまなケースがあります。たとえば、耳がまったく聞こえない人や目の不自由な人、精神薄弱者など、いろいろな障害をもっている人がいます。そのため、問題の解決法もさまざまです。このような障害者の実態を広く一般に知らせ、理解を得ることが重要です。

成人おめでとう

市教育委員会

ご成人を心からお祝い申し上げます。成人となられたみなさんはもちろんのこと、ご家族の感慨もひとしお深いものがあります。

成人になったということは、法律上の権利を与えられ、また行使できる立場になられたことを意味しますとともに、社会人としての義務と責任を果たさなければならぬことを意味するものであります。



わが国は、産業や文化、交通、その他あらゆる面でスピーディーな躍進と発展をとげてきました。しかし、その反面このような物質文明のもたらした社会情勢のなかで、ともすれば自己を失い、判断をあやまり、泥沼の中に悩み苦しんでいる事柄があることも見逃せないことです。これは、日本の将来にとってまことに憂慮にたえないところで、

青年は新しい時代をつくり出す原動力であるといわれておりますが、みなさんには自由な社会の正しい継承者として、民主主義を完全なものまでに高めていく新しい担い手として大きな期待が寄せられているものです。

厳しい社会の栄誉ある担い手として立つみなさんにとって、最も大切なことは社会人としての基本的な能力を身につけるとともに、現代に生きる人間として主体性を確立し、ものごとを冷静に考え、正しく行うことのできる英知と創造性で、す



身障者みなさんの楽しい運動会
(写真提供：若柳療育園)

障害者に不利な 社会条件を見直そう

障害という問題は、その人自身にあるのではなく、障害者個人とその社会環境との関係から生まれる——という考え方に立つことが大切です。

わたしたちの社会は、今なお身体的・精神的な機能を完全に備えた人々の欲求を満たす方向で動いています。したがって、障害者にとって社会的不利となるような条件がまだたくさんありますが、障害をもたない人とは異なった欲求を持つ特別な集団ではなく、一人の人間としての当然な欲求を満たすために特別な困難をもつ普通の市民と考えることが先決です。

昭和56年(1981年)

国際障害者年



〈テーマ〉完全参加と平等

建築現場での 感電事故が増加

配電線に接近して作業を行なう場合、建築用の材料やクレーンのワイヤロープなどが電線に接触して感電する事故が53年度全九州で19件も発生しました。

このような事故を防ぐためには、電線に絶縁用の防護管を取付けるなどの措置が必要です。

工事着工前に、建築現場付近の配電線の状況を確認のうえ、九州電力鳥橋営業所(元町☎32194)へご相談ください。

九州電力(株)

くれた実践力を身につけることであります。

成人となられたこの日を契機に高い価値意識にめざめられ、他人の立場を十分に尊重できる広い視野と豊かな人間性のかん養に努力されるとともに今後、ひたむきな情熱と実践力でこれからの日本を支え、郷土を創り出す原動力となっていただくようお願いし、お祝の詞といたします。

成人式への出席は 簡素な服装で…

同委員会は、成人式を1月15日(祝)午前10時半から市民体育館で行います。今回の対象者は昭和35年4月2日から同36年4月1日までの出生者で昨年12月5日現在、男子350人と女子381人の計731人です。

新年早々に囑託員(区長)さん経由で案内状を送ります。当日は午前9時半から受付を始めます。簡素な服装で多数ご出席ください。

図書館車の愛称を募集

—不要本や古本も集めています—

市立図書館は図書館に遠い団地などへ、県の移動図書館車（ともしび2号）を借りて巡回していました。今度、ともしび2号より大型の車を譲り受けましたので、今月から移動図書館車として運行することになりました。

◆そこで、市民のみなさんにこの車の愛

称を次の要領で募集します

- 名前はかな文字で3字か4字ぐらい
- 官製はがきで1月15日(木)までに本町3丁目1500市立図書館へ応募ください。お1人何点でもかまいません
- 採用分には図書券を差し上げます

◆本が足りません。いらなくなった本や古本、古文書類がありましたらご寄贈ください。めんどうでしょうか図書館(☎②7327)へお電話ください。係員が頂きに参ります

◆利用者と同図書館が一緒につくる手づくりの新聞「ぶつく」2号を近く発行します。図書館においてのときや図書館車の巡回のときにお申出ください



緑の相談室を開設

>相談員 久次さん<

市民みなさんの草花や既存の緑地、緑化木の病害虫、育成管理の診断、処方などの相談に応じる緑の相談室が、別記のとおり開設されます。どしどしご利用ください。

なお、相談員は鳥栖益哉会・同万年青年会会長の薬地喜久次さん(大正町)で、電話による相談にも応じられます。

<相談日>

区分	日	時	所
1月	9日(金)、16日(金)、20日(火)、23日(金)	午前9時～午後4時	市役所環境課
2月	3日(火)、10日(金)、13日(火)、17日(火)	午前9時～午後4時	市環境課緑化係
3月	9日(火)、16日(金)、13日(火)、17日(火)	午前9時～午後4時	市環境課緑化係

時間 午前9時から午後4時
場所 市役所環境課
問合せ 市環境課緑化係(☎③3111内線221)へご相談ください



献血にご協力を

献車(しほはと号)が、別記のとおり参ります。

不慮の事故などで輸血が必要となることがあります。万一に備え、健康なときに献血を推進いたしましょう。

みなさんのご理解とご協力をお願いします。

とき 1月9日(金)
午前10時～午後3時(ただし、正午から午後1時までは休みます)
ところ 市役所衛生課前広場

胃の検診

胃の検診を次のとおり行います。日ごろ何の異常も感じない人も1回は、検査をしましょう。検診ではガン以外のポリープ(できもの)、かいよう(ただれ)、慢性胃炎など多く発見され、大きな効果を受けています。なお、胃の治療を受けている人や妊娠していると思われる方は、ご遠慮ください。

申込みは、1月14日(水)までに市衛生課(☎③3111内線284)へ電話でお申込みください。

とき 1月20日(火)午前9時
ところ 市役所1階第2会議室
料 金 500円(当日ご持参ください)

市民レク農園

入園者を募集

鳥栖基山農業生産対策室は「市民レクリエーション農園」の入園者を、次のとおり募集しています。

レクリエーション農園は、余暇に花や野菜を作りたいが土地がないという市民みなさんが、1区画(15平方m)当たり年間3000円の入園料を払って土に親しめるといふものです。入園者は市民に限られますが、ご希望の方は農協または市農林課(☎③3111内線246)へお申込みください。

<農園案内>

- 宿農園…宿町字門戸口(薬業指導所北側)、16区画(240平方m)
 - 布津原農園…蔵上町字野田(布津原幼園西側)、27区画(405平方m)
- (入園料)
1区画(15平方m)…3000円
(期間)
11月30日(月)まで

九重登山

(市岳連主催)

新春の九州最高峰へ登りませんか
期 日 1月18日(日)
登る山 中岳
会 費 大人3000円、小学生2000円
申込み 市役所山岳部(☎③3111内線255)へどうぞ

新年男女卓球大会

とき 1月25日(日)午前10時開始
ところ 市民体育館
種 目 (男女別団体戦)(4単1複)
(個人戦) ●一般男子(34歳まで)
●女子(制限なし) ●シニヤー(35歳～44歳) ●ベテラン(45歳以上)
参加料 団体=1500円 個人=300円
申込み 1月23日(金)の正午までに市教委社会体育課(☎③3111内線342)へお申込みください

消防出初式

◆1月11日、市役所前広場◆

56年の消防出初式は、1月11日(日)午前8時半から市役所前広場で行われます。これに先立ち全消防団員と消防全車両が鳥栖駅前から会場まで市中行進を行います。市民みなさんの激励をお願いします。

出初式では入場・分列行進、団員、五色放水試験、式典などがあり消防団員の士気高揚と警火心の喚起をはかることにしています。

「農業委員選挙人名簿」の登録申請をお忘れなく

農業委員会等に関する法律施行令第3条の規程により毎年1月1日現在で選挙人名簿の提出をお願いします。

有資格は10以上の農地の耕作者や同居の親族、その配偶者または耕作の業務を営む農業生産法人の組合員や社員となっております。

56年は特に委員の改選期となっておりますので、申請もれのないようにいたしましょう。申請書は各生産組合長さんを経由して配布をお願いしておりますが、万一配布もれや生産組合未加入の方は、市農業委員会事務局へお申し出ください。詳しくは同事務局(☎③3111内線235)へお問合せください。



水道修繕当番制

水道の故障修繕は管工事組合(東町2丁目☎③5038)へ。ただし、午後5時以降と日曜日、祝日は次の当番店へお申込みください。

- 1月4日～15日 高倉工務店(原古賀町☎④4358)
- 1月16日～31日 中島 商会(東町1丁目☎④2421)

<おことわり> 前号の消防自動車スケッチ大会入賞者の中で、津山史昭君(田代小)が(旭小)となっております。また、市財政状況公表の中で財政調整基金が財政調査基金、社会労働施設費が社会労働施設費、償還元金の表示線——が——と間違っておりました。訂正しておわびします。わが町の文化遺産は都合により休ませてください。

ゴミの日を変更

1月15日(木)は成人の日のため、ゴミ収集日を次のとおり変更します。

- 1月15日(木)分は16日(金)に収集
- 1月16日(金)分は17日(土)に収集

危険物取扱者の保安講習会

県消防防災課は、消防法の規定により危険物の取扱作業の保安に関する講習会を、次のとおり行います。

日 時 2月6日(金)
午前10時から午後4時まで
会 場 鳥栖基山農協会館
対 象 危険物の取扱作業に従事し、51年12月31日までに免状を取得した人と保安講習を受けた方です
手 続 受講申請書は、鳥栖・三養基地区消防署や県総務部消防防災課で交付します
受 付 1月16日(金)～22日(木)
問 合 せ 同消防署(☎③2870)または同消防防災課(☎0952②2211)へお問合せください

1月の納税

市 県 民 税 (4期分)

期限までにお忘れなく